

(理科) 科 (地 学 I) シラバス		3 単位	普通科 第2学年 1 2 組 選択者
年間の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽系の中の、ひとつの天体として地球をとらえ、その構成している物質や活動をグローバルな視点で捉える。 ・地球の歴史を生物界の変遷と関連付けながら理解を深めるとともに、過去を推定する手がかりや手法について理解を深める。 ・地球大気や海洋の現象とそれを引き起こす事象について、人間の生活に及ぼす影響と関連付けて考える。 ・広大な宇宙の広がりや無数に存在する天体の性質とその探究方法について、理解を深める。 		
教科書・副教材等	第一学習社 地学		
学期	月	学 習 内 容	学習のねらい
	4	地球をめぐる大気と水 ・大気のすがたと変化 (天気予報・大気のすがた・雲・雨・風)	・オゾン層や電離層などの人間生活に関係深いものや大気に含まれる水の状態変化によって起るさまざまな現象について学びます。
	5	・大気のエネギー収支と大循環 (太陽と地球放射・大気のエネギー収支と温室効果)	・太陽からやってくる膨大なエネルギーが、地球上で引き起こす大気の温室効果や大気の大循環などの現象について学習します。
中間考査範囲	大気のすがたと変化、大気のエネギー収支と大循環		
	6	・大気の大循環 (地球規模の大循環、ジェット気流と偏西風波動)	・新しい大気の循環モデルについて学びます。
	7	・日本の天気 (高気圧と低気圧・温帯低気圧と熱帯低気圧) ・日本の四季	・日本の天気について、インターネットで入手できる雲の写真や天気図を用いて理解を深めます。 ・日本の四季の特徴を日常生活と関連付けながら学びます。
期末考査範囲	大気の大循環、日本の天気、日本の四季		
[備考]	中間と期末考査の成績・実験実習プリント・ノート等の提出物、学習の取り組み方・内容を評価します。		
	9	火山と地震 ・地震の動き (地震動の記録・震度・マグニチュード)	・地震や火山のような、活動する地球の特徴を理解し、地球上に分布するプレートと関連付けて学習します。
	10	・震源断層と地震にともなう現象 (震源断層・地震の分布) ・火山の活動 (火山の噴火や噴出物)	・地球の表層をつくる火成岩について、標本を用いながらそれらの成因や構成する鉱物の特徴などを学習します。
中間考査範囲	火山と地震		
	11	・火成岩の産状と組織 (火成岩中の鉱物・火成岩のおもな鉱物) 地球の生い立ち ・地層の形成	・火成岩の岩石プレート・簡易偏光装置を作成し、火成岩の組織を観察し、理解を深めます。
	12	(地層・堆積岩の形成・堆積岩の種類) ・地質時代 (化石・地層の対比・地質時代区分)	・地球の表層をつくる堆積岩について、標本を用いながらそれらの成因や構成する鉱物の特徴などを学習します。 ・46億年の地球の歴史について、生物の進化と地球の環境変化とを関連付けながら学習します。また、ビデオ視聴や化石標本を観察します。
期末考査範囲	火成岩の産状と組織、地球の生い立ち		
[備考]	中間と期末考査の成績・実験実習プリント・ノート等の提出物、学習の取り組み方・内容を評価します。		
	1	宇宙のすがた ・太陽系の成り立ち (地球の自転と公転・惑星の運動・ケプラーの法則・太陽系の天体)	・太陽系の天体の運動や恒星のひとつである太陽について、ビデオ視聴を通して学習します。
	2	・太陽の形状と活動 (太陽の構造・太陽の活動・太陽のエネルギー)	・恒星の進化の特徴や性質を1等星の名前やその星座と関連付けながら学習します。また、季節の星座やそれらの位置について理解します。
	3	・恒星の性質と進化 (星間物質と星間雲・恒星の誕生・主系列星と巨星)	・宇宙の広がりについて、ビデオ視聴をとおして、最近の宇宙論を勉強します。
学年末考査範囲	宇宙のすがた		
[備考]	中間と期末考査の成績・実験実習プリント・ノート等の提出物、学習の取り組み方・内容を評価します。		
評価の観点	内 容		評 価 方 法
関 心 意 欲 態 度 10%	・自然現象について関心をたかめているか。 ・授業・観察・実験に意欲的に取り組み、より深く現象を理解し追及しようとする態度を持っているか。 ・学校の規則を守って授業に臨んでいるか。		・学習活動への参加の仕方や態度 ・実験実習プリント ・ビデオ視聴レポート ・ノート
思 考 判 断 10%	・さまざまな自然現象を観察して疑問や不思議さを感じ、問題点を表現できるか。 ・観察・実験を通して、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的、総合的に考察したりして、問題を解決し事実に基づいて科学的に判断できるか。		・実験実習プリント ・授業の中で使用するプリント ・ノート
観 察・実 験 の 技 能・表 現 10%	・観察、実験の技能を習得しているか。 ・観察、実験を通して物理現象を科学的に探求する方法を身に付けているか。 ・観察、実験の過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現しているか。		・実験レポート ・授業の中で使用するプリント ・ノート
知 識 理 解 70%	・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。		・定期考査
[担当者からのメッセージ]	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への積極的な参加を望みます。身近で普段の生活と密接な関係のある現象を取り扱う科目ですので、興味を持てるとと思います。 ・評価は定期考査70%、提出物・授業態度等30%ですので、普段の授業を大事にしてください。 		